

本時のねらい

・興福寺の阿修羅像の写真を鑑賞し、表情やしぐさから、作品に込められた願いや表現の工夫を感じ取る。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

・鑑賞のための資料(阿修羅像の写真)を Google Classroom で提示することで、一人ひとりが見たい箇所を丁寧に鑑賞することができる。  
・Google Classroom のストリームに投稿された自由な意見をもとに、生徒の鑑賞を深めることができる。

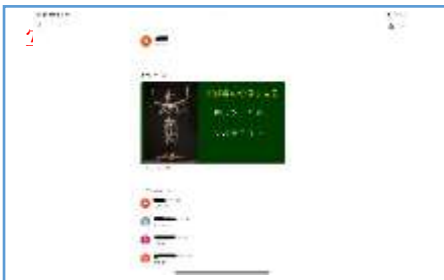
活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・デジタル教材(詩「うつくしい！」の朗読動画)・阿修羅像の写真データ・大型モニター

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (15分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇めあて「見て、感じて、まとめよう」と流れ「①うつくしい！の動画を視聴②全身をみる③正面の顔をみる④左右の顔をみる⑤まとめる」を確認する。</li> <li>◇谷川俊太郎の詩「うつくしい！」の朗読動画を視聴する。</li> <li>◇自分にとって美しいとは何か、マンダラチャート使って考えをまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朗読動画を教室の大型モニターに映して一斉に視聴する。</li> </ul>
展開 (25分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇Google Classroom に送信された阿修羅像の全身写真を見る。</li> <li>・阿修羅像の全身の写真を見て、感じたことを自由に Google Classroom のストリームに投稿する。【写真1】</li> <li>・阿修羅像に対する自分のイメージを持つ。</li> <li>◇Google Classroom に送信された阿修羅像の正面の顔写真を鑑賞する。</li> <li>・阿修羅像の正面の顔(特に眉・目・口の特徴)を見て、正面の阿修羅像の気持ちを想像する。</li> <li>・想像したことや考えたことを自由に Google Classroom のストリームに投稿する。</li> <li>◇Google Classroom に送信された阿修羅像の左右の顔写真を比較し、鑑賞する。</li> <li>・左右の顔の眉・目・口の形から表情の違いを考え、左右それぞれの阿修羅像の気持ちを想像する。</li> <li>・想像したことや考えたことを自由に Google Classroom のストリームに投稿する。【写真2】</li> <li>◇Google Classroom に送信された阿修羅像の写真を再度鑑賞する。</li> <li>・三つの顔をもとに、6本の腕の形やしぐさが何を意味しているのか想像する。</li> <li>・想像したことや考えたことをクラスで話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Google Classroom のストリームに阿修羅像の写真を投稿し、コメントを記入する場所を示す。</li> <li>○Google Classroom のストリームに意見を自由に投稿する。</li> </ul>
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇鑑賞レポートにまとめる。【写真3】</li> <li>・振り返りを記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○必要な場合は、作品の情報を1人1台端末で調べてもよい。</li> </ul>

1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】投稿された写真とコメント例



【写真2】コメントを投稿している様子



【写真3】作品の情報を調べている様子

児童生徒の反応や変容

投稿された写真を自由に見ることができたため、見たい箇所を拡大するなど、細部まで意欲的に写真を観察していた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

鑑賞の味わい方は生徒によって様々だが、お互いの味わい方を共有することで自分と異なる意見を知ることができ、より深く作品を味わうことができる。